

ご担当者の中で、ご閲覧ください。

皆様が気になる「お役立ち情報」をお届けします！

回 覧						
--------	--	--	--	--	--	--

マルトヨ newsletter

9 2018
月号

VOL.

089

編集担当者からひとこと

こんにちは、(株)マルトヨの大池です。
 今年は初夏から大変暑い日が続いております。
 連日熱中症の報道などが繰り返される中、弊社にもエアコンやパソコンが暑さで壊れてしまったといった相談が多く寄せられています。
 人間にとっても機械にとっても暑さは大敵ですね。
 水分補給や休憩など取りつつ、無理なく日々を過ごしてこの夏を乗り切りたいですね。



編集担当：大池

NEWS

01 仮想通貨不正マイニング

「サイバー犯罪のトレンドはランサムウェアから仮想通貨の不正マイニングに移行しつつある」と言われています。サイバー犯罪にも実にさまざまな種類があり、古くはアダルトサイトの広告などを出しっぱなしにして「表示を止めてほしいれば金銭を…」と使用者の羞恥心などに訴えかけてくるものや、ユーザーのセキュリティ意識が高まってくると、セキュリティソフトに偽装しPCの不具合を自ら引き起こしておいて「改善のためにこんな素晴らしい方法が…」と対策費用を巻き上げようとするもの、PCの中のデータファイルを持ち主が使えないように暗号化して「使えるように解除してほしいれば…」という人質型のもの（ランサムウェア）、といった具合に、時代とともにその手法と流行はより巧妙により悪質に移り変わってきました。

そんな中、昨今は仮想通貨のマイニングに目を付けたものが増えてきました。仮想通貨マイニングとは、簡単にいうと「PCなどを使って複雑な計算を代行することで報酬を得る」という仮想通貨取得の仕組みです。かなり端折っていますが多少語弊もあるかと思いますが、まあ大体そんな感じです。より詳しく正しく知りたい方はネット検索などしてみてくださいな。もちろんこれ自体は不正でも違法でもないことなのですが、サイバー犯罪者はこれを「他人にやらせて報酬は自分がいただく」という形で悪用しているわけです。ホームページに計算をさせるコードを埋め込む単純なものから、PCやスマホにインストールさせるものなど、その種類は様々。

被害者が直接金銭を要求されたりするわけではないので一見実害がないようにも見えますが、これによってPCの動作が非常に遅くなったり、余計な通信費がかかったり等、けして看過できるものではありません。また、個人含め正規の事業として仮想通貨マイニングを行う際には、機材の調達費用や通信インフラの整備、電気代などが必要経費としてかかるため、それを上回る利益を見込めなければ赤字となってしまいます。それらの経費部分を他人に肩代わりさせて、甘い蜜だけを吸おうというのがサイバー犯罪者の考え方で、これには怒りを覚える方も多いかもしれませんね。

最近では、お掃除ロボットやスマートスピーカーなどのIoT端末をターゲットにしたものまで出現しており、機器の製造元やセキュリティソフトメーカーの頭痛の種になっているようです。

IoT機器へのセキュリティソフト導入がまだまだ現実的とは言えない昨今、やはりネットワークそのものに入り込まれないよう、侵入自体をシャットアウトしてしまうことが一番の対応策になると言えそうです。インターネットの出入り口に門番の如く立ち塞がるUTMが今回も威力を発揮することになりますね。セキュリティについてのご相談等は、弊社営業・サービスマンまでよろしくお願いいたします。

お客様の満足と喜びを
私たちのよここびとします！



発行：株式会社 マルトヨ

〒444-0008

愛知県岡崎市洞町字宮ノ腰2-1

URL: <http://www.marutoyo.info>

マルトヨ

検索

TEL: 0564-24-9138 FAX: 0564-25-1391

